

## 滝沢市国民健康保険第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第4期 特定健康診査等実施計画の策定について

### 1 計画の概要について

滝沢市国民健康保険保健事業実施計画（以下「データヘルス計画」という。）は、健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画であり、特定健康診査等実施計画と一体的に作成しております。現行の計画の計画期間が令和5年度までであることから、今年度中に、次期計画を策定する予定となっております。また、次期計画から、各都道府県が、県内の健康課題の分析結果や、共通の評価指標を含む健康づくり施策の方向性を市町村に示すこととされたことから、岩手県はじめ関係機関と連携を密にしながら、計画を作成してまいります。

### 2 計画策定期間及び計画期間について

計画名称	策定期間	計画期間
第1期データヘルス計画	平成27年3月	平成27年度から平成29年度（3年間）
第2期データヘルス計画	平成30年3月	平成30年度から令和5年度（6年間）
第3期データヘルス計画	令和6年3月	令和6年度から令和11年度（6年間）

### 3 次期計画策定のスケジュール

年月日		相手方	内容
令和5年	8月21日	第1回国保運営協議会	計画の策定について報告
	10月～12月	ヘルスサポート事業支援・評価委員会 (国保連事務局：大学教授等有識者で構成)	計画の策定について助言
	12月	データヘルス計画案作成	
令和6年	1月	パブリックコメント	
	2月	第 回国保運営協議会	計画案について報告
		政策調整報告会議（庁内会議）	計画案について報告
	3月	データヘルス計画策定	

○ 現行計画（第2期データヘルス計画）の課題及び対策

全 体 目 標

「健康寿命の延伸」



## ○ 滝沢市で実施している個別保健事業

事業	内容	対象者	目標
特定健康診査	生活習慣病等の疾病予防に着目した健診項目による健康診査を行う事業です。	滝沢市国保加入者 40～74 歳全員	・健診受診率の向上 ・勤務先等健診結果の提供 ・情報提供該当者割合の増加
特定保健指導	特定健康診査でメタボリックシンドローム該当者とその予備群になった人に対し、生活習慣の見直しについて助言し対象者と共に改善に向けて取り組みを行う事業です。	滝沢市国保加入者のうち、メタボリックシンドローム該当者とその予備群になった人	・保健指導率の向上 ・メタボリックシンドローム該当者とその予備群の減少 ・特定保健指導対象者の減少
糖尿病及び糖尿病性腎症重症化予防事業	高血糖者に対し、保健指導や受診勧奨等を行い、糖尿病及び糖尿病性腎症の重症化予防や人工透析等への移行を予防する事業です。	滝沢市国保加入者のうち、HbA1c6.5 %以上の人	・HbA1c 有所見者の減少 ・人工透析導入理由における糖尿病性腎症の割合の減少 ・透析患者数の減少
高血圧症重症化予防事業 ※ハイリスク者重症化予防事業	脳血管疾患等の生活習慣病を予防するため、訪問等により、高血圧対象者の治療状況等を確認し、必要に応じかかりつけ医と連携を図る事業です。 ※現在は、高血圧だけではなく、ハイリスク者重症化予防事業として、腎機能、尿酸値、肝機能、心電図の数値を確認し、訪問等を実施しています。	滝沢市国保加入者のうち、血圧分類Ⅰ度からⅢ度高血圧に該当する人 ※現在は、ハイリスク基準値に該当する人	・脳血管疾患死亡者数の減少 ・血圧分類Ⅰ～Ⅲ度高血圧者の割合の減少 ・脳血管疾患レセプト数の減少
生活習慣病予防事業 (若年者健康診査助成事業)	若年者の生活習慣病等の疾病予防を図り、健康への関心を高めていただく事業です。健診費用の一部を助成しています。	滝沢市国保加入者 19～39 歳全員 ※滝沢市国保の独自事業です。	・助成制度利用の増加 ・メタボリックシンドローム該当者とその予備群の減少（主に若年層）
人間ドック助成事業	疾病の予防、早期発見を目的として、人間ドック受診に係る費用の一部を助成します。	滝沢市国保加入者 40～74 歳のうち、特定健診未受診者 (ヘルス部門では 40 歳以上の市民)	※特定健康診査事業と同様
疾病重症化予防 ※医療費適正化事業	加入者の健康保持と疾病の早期回復、重篤化を予防するため、家庭訪問等により健康状態の確認を行う事業です。 ※医療費適正化の意味合いが強いため、医療費適正化事業として実施しています。	滝沢市国保加入者のうち重複及び頻回受診の対象となる人	・訪問対象者の重症化防止
健康推進活動	健康診査の受診率向上や医療費適正化など、健康づくりの意識向上を目的とした周知を行う事業です。	滝沢市国保加入者 (滝沢市民の方)	・健康づくり広報紙発行 ・滝沢市民の健康意識の向上(健康づくり宣言等)
医療費適正化事業	通院などに係る医療費用（加入者の自己負担額を除いた額）は国保財政から支払われ、健康維持につながっていることをご理解いただく事業です。また、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の負担軽減についてもお知らせを行っています。	滝沢市国保加入者 で通知対象となる人	・療養費の軽減 ・調剤費の軽減